

令和元年 6 月 27 日

同窓会員のみなさんへ

関東短期大学同窓会
会長 小玉 新

令和元年度定期総会について（概要報告）

令和元年度の総会が 6 月 16 日館林市内の「ジョイハウス」において開催され、平成 30 年度の事業報告・決算報告・監査報告並びに令和元年度の事業計画・予算・役員改選等の議題で討議され全会一致ですべての議案が承認されました。

記

1. 報告概要

・振り返ると、平成 21 年度から卒業生会費が 100 人を切り、初めて繰越金が上回ることになり、その後も 50 人を切る厳しい状況でした。平成 28 年度からは、卒業生会員と終身会員を明確化し。また、卒業生会員の徴収の仕方の改善や今後の同窓会のあり方を検討し、役員の特別寄付や継続的寄付者のお蔭で何とか学生支援・会報の発行等行ってきました。

しかし、平成 30 年度は、会報の発行をすると厳しい状況かで「発行中止」し、学生支援を継続しつつ、2 年間で「記念誌の発行」を決定し積極的に取り組んできました。

2. 提案事項

①平成 30 年度の事業等報告について

- ・記念誌発行のため積極的に取組み現在 39 名の寄稿者と 57 名から発行協力をいただく。
- ・短大ホームページに「総会報告」や記念誌「ありがとう関東短期大学」の案内記載。
- ・学生向け支援（講演会・アザリア祭・入卒業式）や地域支援等行う。
- ・収支報告は、収入 1,420,078－支出 787,651＝残金 632,427 円（監査委員承認）

②令和元年度の事業等方針について

- ・同窓会記念誌「ありがとう関東短期大学」の発行をする。
- ・学生向け講演会・アザリア祭の協力・卒業証書ホルダーの贈呈を実施する。（後援会様と協調）
- ・予算は、収入 1,300,000－支出 1,300,000＝0 円とする。

③役員改選について

- ・名誉会長の原口市様が 4 月 9 日ご逝去された。事務局次長・会計監査に変更があった。

④同窓会の解散について

- ・関東短期大学の閉学に伴い解散する。解散は令和 2 年 9 月 30 日とする。

⑤その他

- ・埼玉県羽生市の中沢明様に感謝状を贈ることにした。

（理由・同窓会活動に深い理解と大きな支援をいただいた）

以上報告します。